

2013年11月7日

# 2014年3月期 第2四半期 (第41期) 決算IR説明会

**株式会社メイテック**

〒107-0052

東京都港区赤坂 8-5-26 赤坂DSビル

TEL 03-5413-2600 FAX 03-5413-2622

URL : <http://www.meitec.co.jp>

## I .連結業績の概況

## <業績【連結】：2014年3月期 第2四半期累計>

(単位:百万円)

			売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
第2四半期 累計	連結	実績	35,754	2,907	2,931	1,706
		前期実績	34,130	2,891	2,945	1,692
		対前期比 増減率	4.8%	0.5%	△0.5%	0.8%
	単体	実績	28,150	2,392	2,791	1,745
		前期実績	27,125	2,460	2,739	1,593
		対前期比 増減率	3.8%	△2.8%	1.9%	9.6%

<参考/業績予想>

(単位:百万円)

			売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2013年5月9日 期初予想	連結		35,500	2,600	2,600	1,500
	単体		28,000	2,200	2,600	1,650

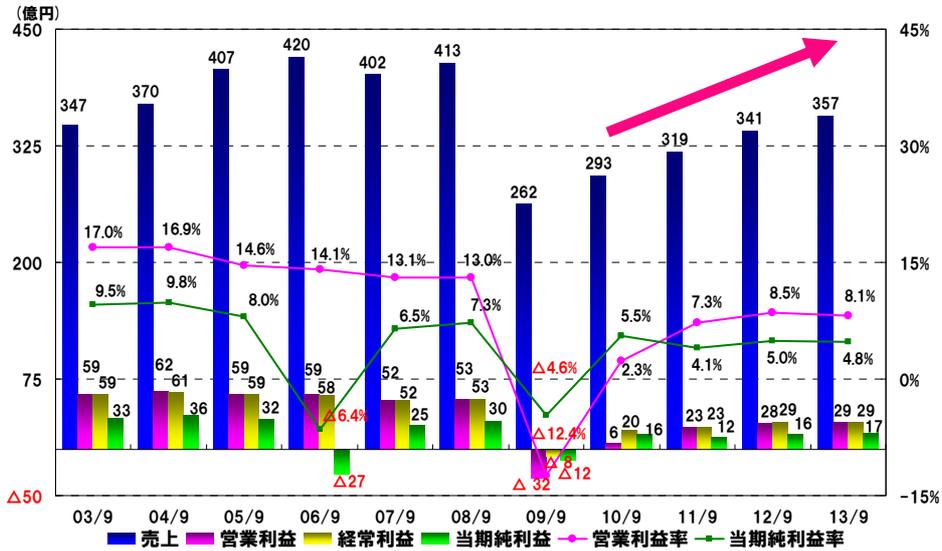
2

## <市況の概況：2014年3月期 第2四半期累計>

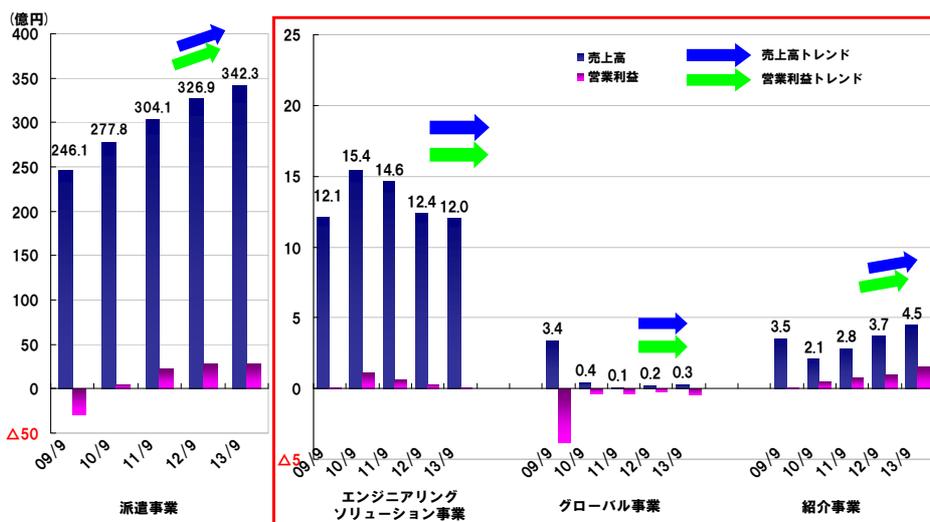
1. メイテックグループの主要顧客である製造業全体の状況
  - ・ 主要顧客である大手製造業各社では、足元や目先の景況に左右されることなく、次代を見据えた技術開発投資を堅調に持続される企業が多く見られた。
  - ・ リーマンショック以降のコストを徹底的に抑制する動向は継続している。
2. 本業(技術者派遣事業)の概況
  - ・ 顧客企業の多くが技術開発投資を持続されていることから、前期に引き続き、堅調に成約を進めることができた。  
\*2013年4月入社エンジニア(MT:379名、MF167名)は、  
ほぼ計画通り配属完了
  - ・ 新卒採用(2014年4月入社)は、計画数値を達成できた。(P22に記載)
  - ・ 中途採用は、依然として採用環境が厳しい状況にあるものの、ほぼ計画通りに推移している。

3

### <業績推移【連結】：2014年3月期 第2四半期累計>



### <メイテックグループの4事業：2014年3月期 第2四半期累計>



## <グループ各社実績：2014年3月期 第2四半期累計>

(単位：百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
派遣事業	メイテック	28,150	2,392	2,791	1,745
	メイテックフィルダース	5,037	350	351	217
	メイテックキャスト	1,219	55	55	34
	メイテックEX	-	△ 17	△ 17	△ 17
E/S事業(※1)	メイテックCAE	506	43	43	27
	アポロ技研グループ	693	△ 27	△ 31	△ 21
グローバル事業	メイテック上海 他3社*	29	△ 43	△ 44	△ 44
紹介事業	メイテックネクスト	447	169	169	114
	all engineer.jp	4	△ 18	△ 19	△ 19
連結(※2)		35,754	2,907	2,931	1,706

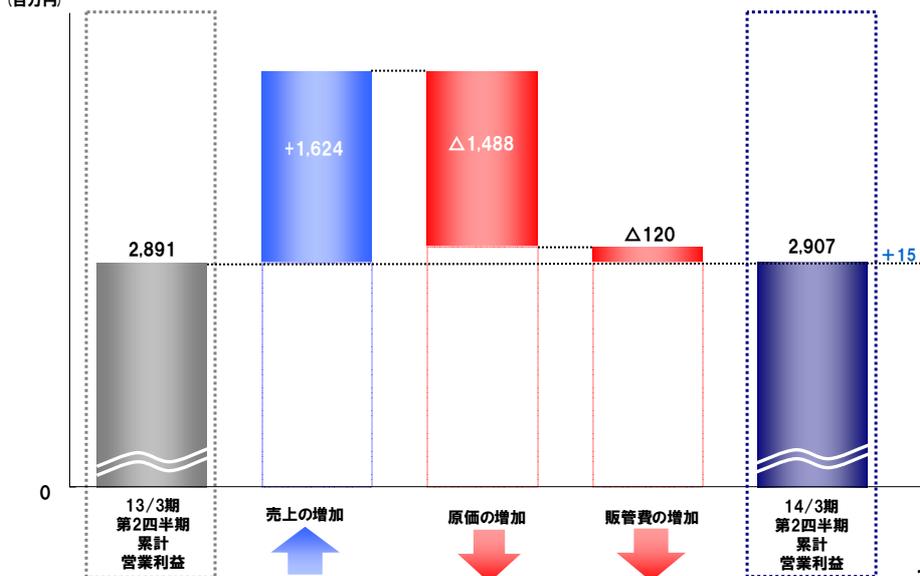
※1 E/S事業：エンジニアリングソリューション事業

※2 連結消去調整後

\*グローバル事業は、メイテック上海・メイテック西安・メイテック成都・メイテック上海人才の4社合計です。

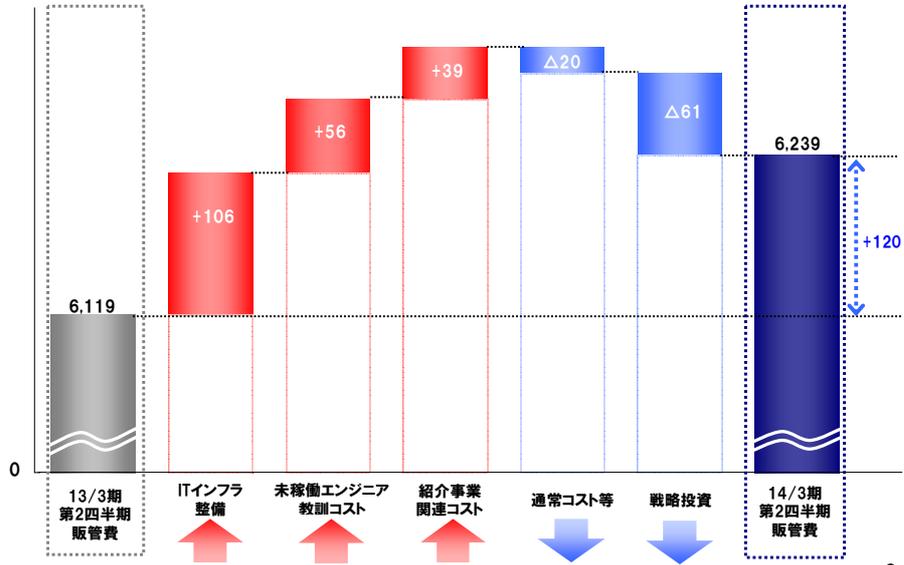
## <営業損益前年同期比較【連結】：2014年3月期 第2四半期累計>

(百万円)



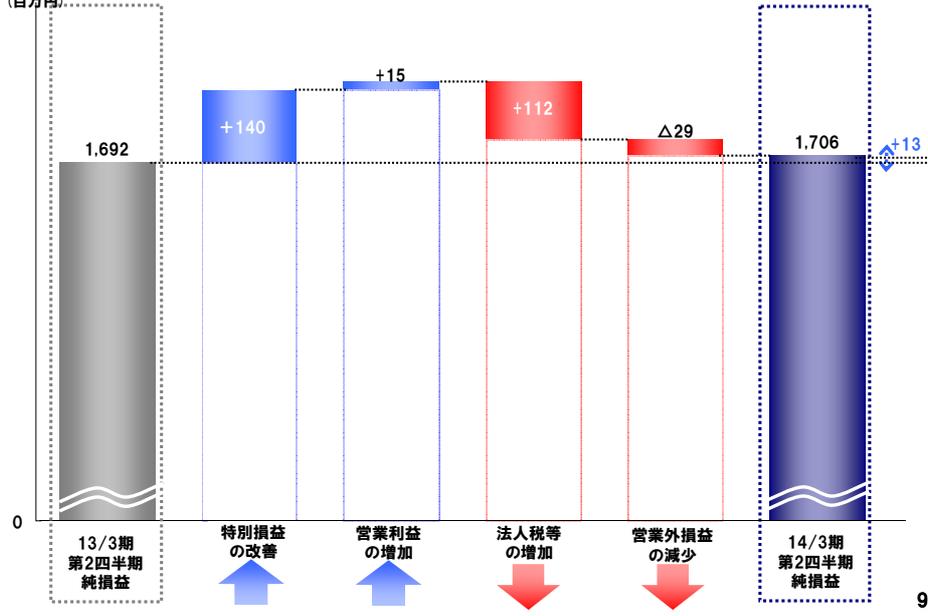
<販管費前年同期比較【連結】：2014年3月期 第2四半期累計>

(百万円)

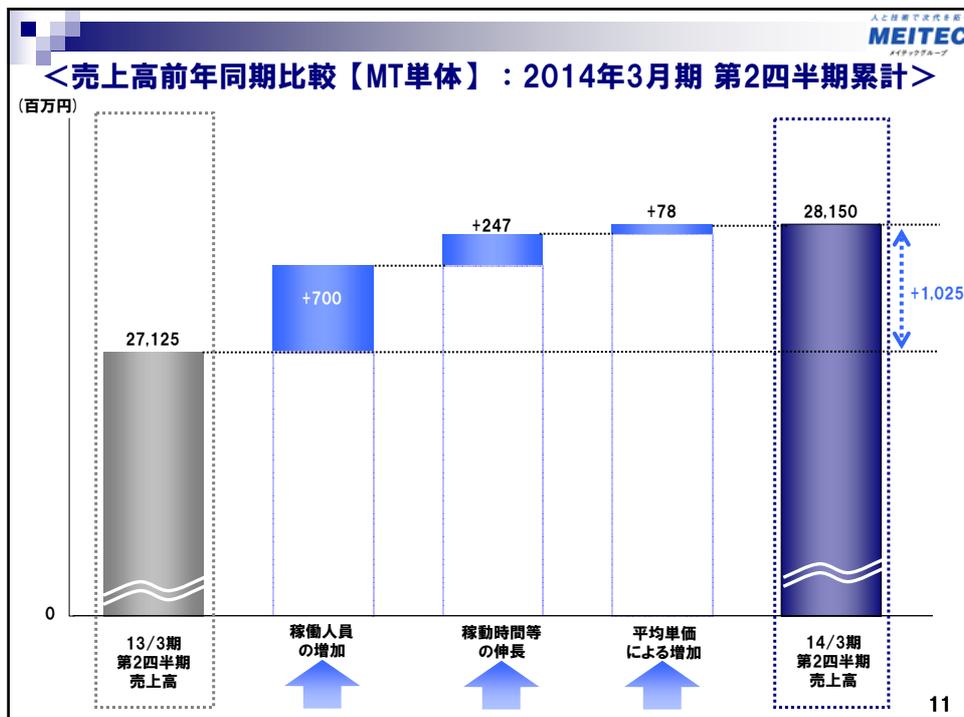


<当期純損益前年同期比較【連結】：2014年3月期 第2四半期累計>

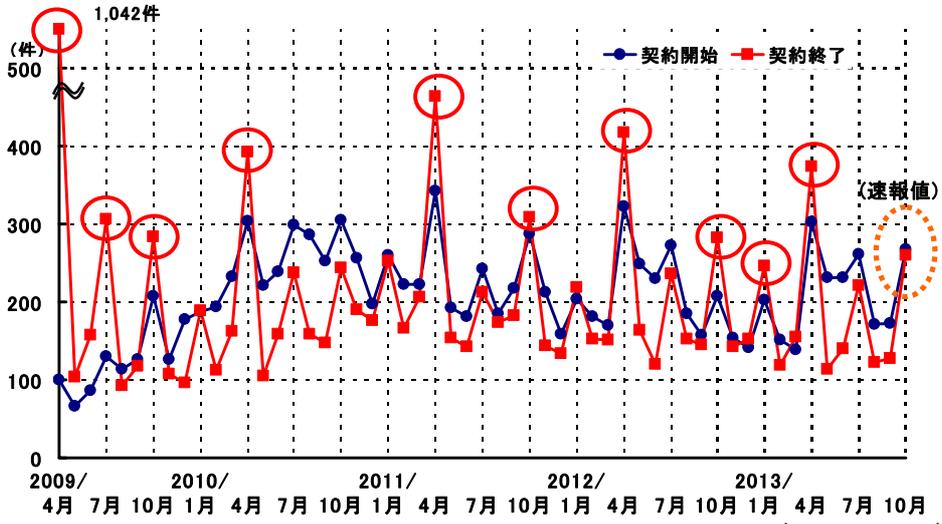
(百万円)



## Ⅱ.単体業績の概況

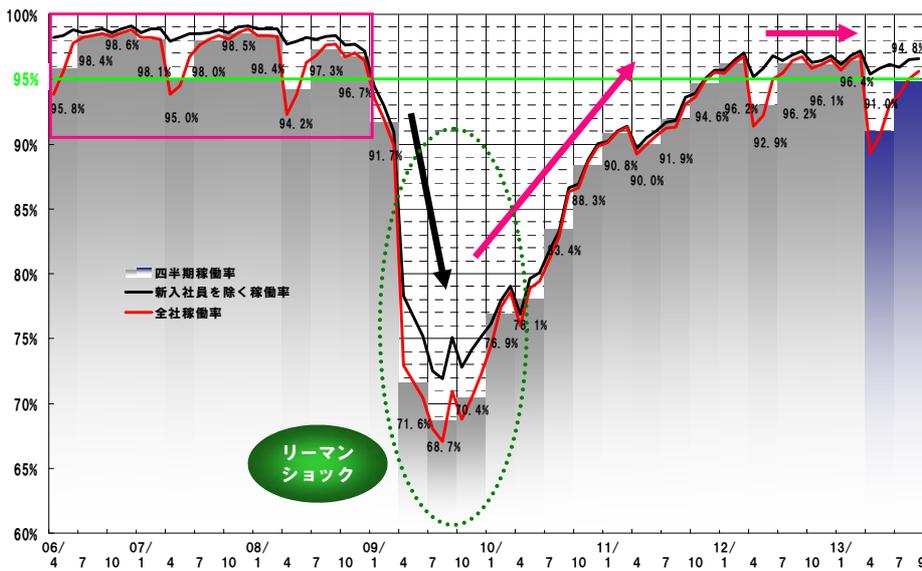


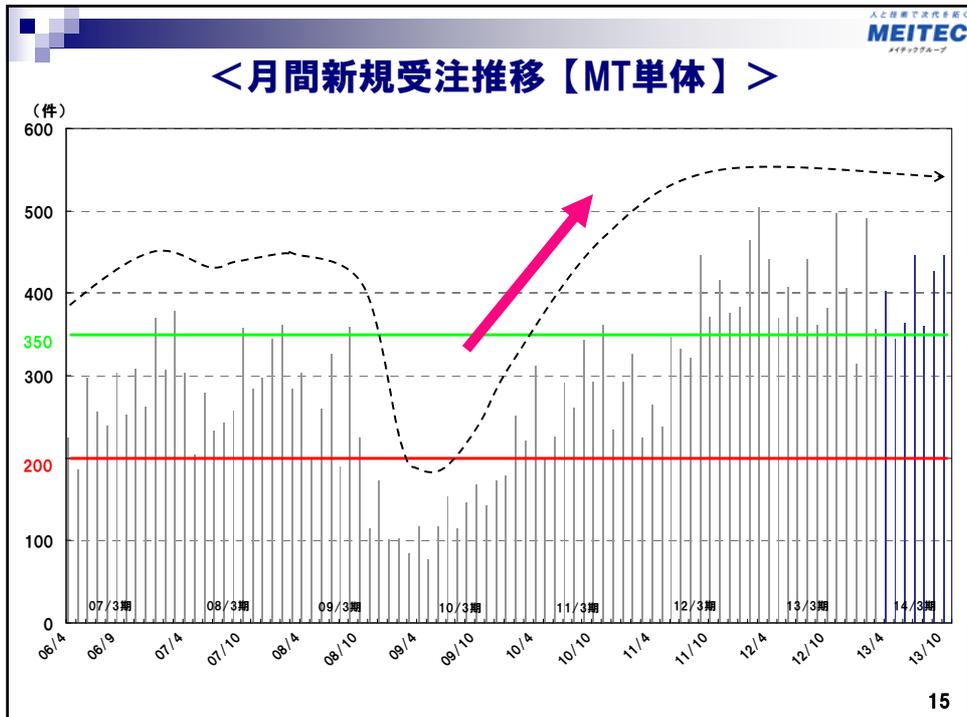
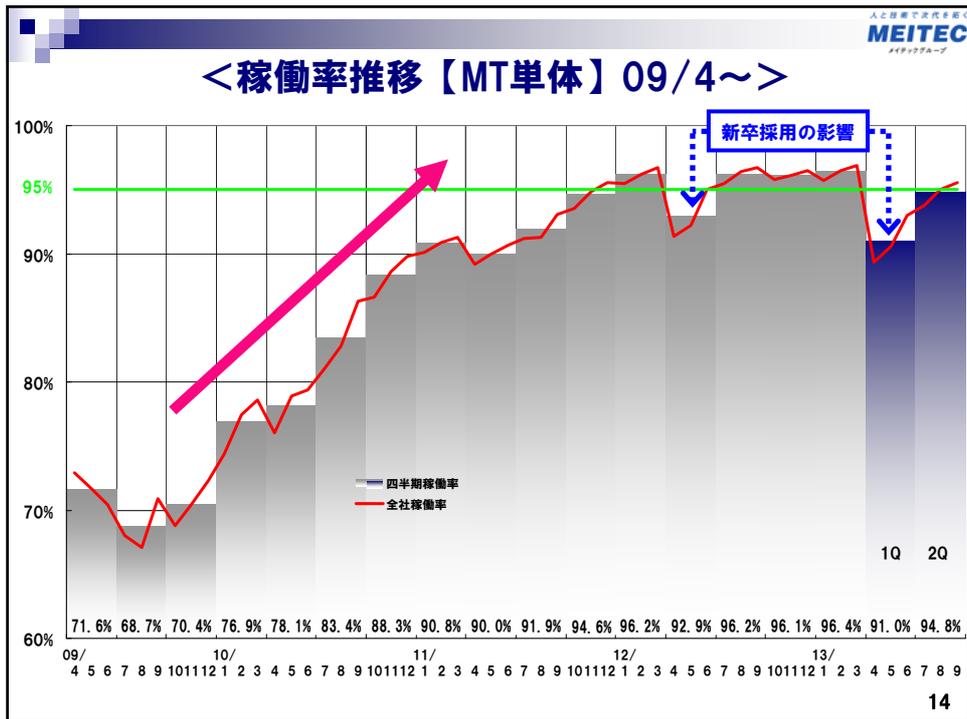
### < 契約実績推移【MT単体】 : 2009/4月~2013/10月 >

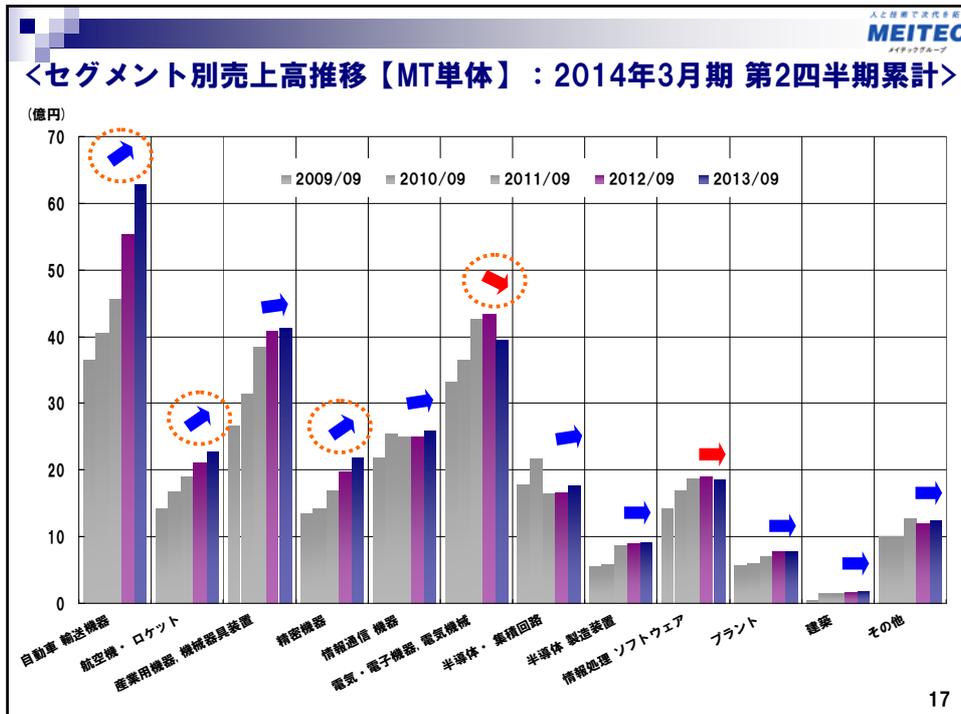
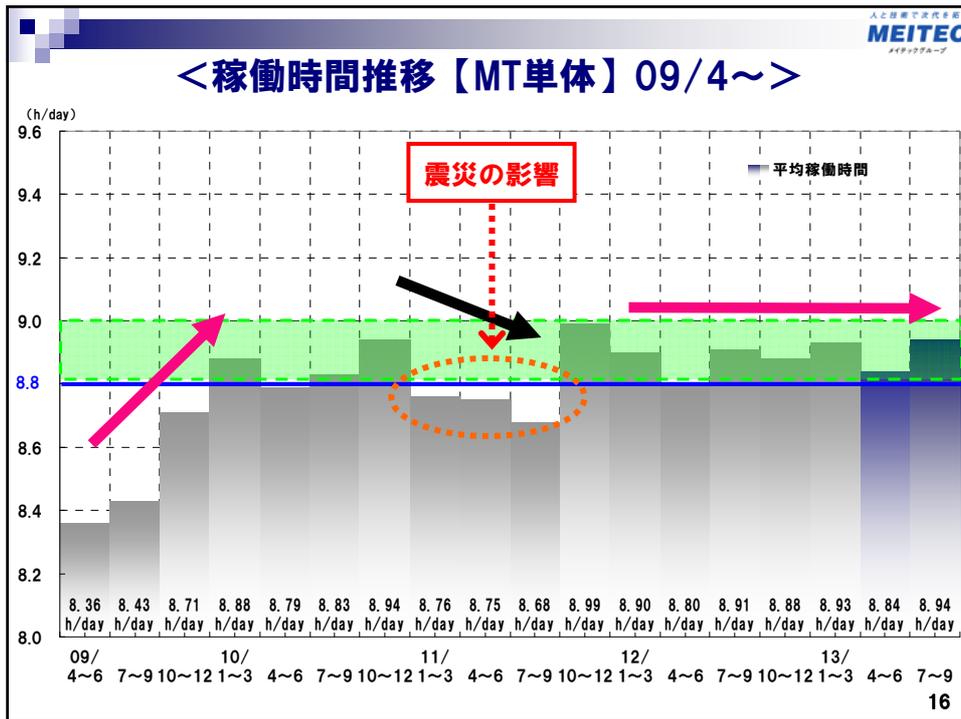


※新卒含む

### < 稼働率推移【MT単体】 >







## Ⅲ. 業績予想

### <下期の想定>

1. 製造業各社の技術開発投資が持続する。
2. 製造業各社のコストを抑制する動向は継続する。
3. 中途採用目標を達成する。(MT・MF)
4. 有事・平時に関わらず、中長期的に持続的な成長を実現するための、より強い事業基盤づくりを目的とした戦略投資計画(単体)を継続する。  
(※中期経営計画「共創21」)

### <業績予想：2014年3月期>

(単位：百万円)		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結	通期	73,500	6,400	6,400	4,000
	前期実績	70,330	6,354	6,427	5,993
	対前期比増減率	4.5%	0.7%	△ 0.4%	△ 33.3%
単体	通期	58,000	5,400	5,800	3,600
	前期実績	55,822	5,402	5,698	6,056
	対前期比増減率	3.9%	△ 0.1%	1.8%	△ 40.6%

※技術者派遣事業における足元の稼働人員数の見込みなどを勘案し、業績予想の前提条件は変更しますが、大きな変動がない為、2013年5月9日に公表した通期業績予想は修正致しません。

### <業績予想の前提条件【MT・MF】：2014年3月期>

			MT	MF
稼働率	通 期	期初予想	95.0%	91.4%
		今回予想	94.5% (△)	94.0% (+)
	上半期	期初予想	93.5%	87.3%
		実績	92.8% (△)	91.9% (+)
	下半期	期初予想	96.6%	95.5%
		今回予想	96.0% (△)	96.0% (+)
稼働時間	通 期	期初予想	8.88h/day	8.92h/day
		今回予想	8.90h/day (+)	8.96h/day (+)
	上半期	期初予想	8.86h/day	8.87h/day
		実績	8.89h/day (+)	8.97h/day (+)
	下半期	期初予想	8.90h/day	8.96h/day
		今回予想	8.90h/day (-)	8.96h/day (-)
中途採用	期初予想	250名	125名	
	今回予想	250名 (-)	125名 (-)	
退職率	期初予想	6.0%	11.0%	
	今回予想	6.0% (-)	11.0% (-)	

## <2014年新卒採用の状況（参考）>

		MT	MF	合計
新卒採用 (2014年4月1日入社見込み)	期初予想	400名	150名	550名
	予定※	404名	179名	583名

※技術者の新卒内定者数(2013/10/1現在)

## <グループ各社予想：2014年3月期通期>

(単位：百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	
通期	派遣事業	メイテック	58,000	5,400	5,800	3,600
		メイテックフィルダース	10,000	750	750	450
		メイテックキャスト	2,400	100	100	60
		メイテックEX	10	△ 40	△ 40	△ 40
	E/S事業	メイテックCAE	1,100	120	120	70
		アポロ技研グループ	1,500	10	10	5
	グローバル事業	メイテック上海 他3社*	80	△ 80	△ 80	△ 80
	紹介事業	メイテックネクスト	900	290	290	190
		all engineer.jp	50	△ 20	△ 20	△ 20

\*グローバル事業は、メイテック上海・メイテック西安・メイテック成都・メイテック上海人才の4社合計です。

## IV. 株主還元について

<small>人と技術で次世代を拓く</small> <b>MEITEC</b> <small>マイテックグループ</small>					
<b>&lt;配当予想：2014年3月期&gt;</b>					
(基準日)	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
<b>前期実績</b> (2013年3月期)	/	30円00銭	/	69円00銭	99円00銭
<b>当期予想</b> (2014年3月期)	/	31円50銭	/	40円50銭	72円00銭

• 通期の業績予想を修正しませんので、配当の予想は修正しません。  
 • 配当予想は、中間配当金を連結株主資本配当率(DOE)5%相当額の31円50銭、期末配当金を下半期の純利益の配当性向50%相当額の40円50銭、年間配当金は72円(前期比27円の減配)の予想値としました。配当金総額は約22億円を見込んでいます  
 • 自己株式の取得は、総還元性向100%以内の原則に従い18億円を予定しています  
 ※ 総還元性向100% = (配当金総額見込22億円 + 自己株式取得予定額18億円) ÷ 連結当期純利益予想40億円

<今後の労働市場変革と、当社事業の展望について>

- ・ 産業の活性化と、雇用の安定化の両立へ
- ・ 「雇用維持型から労働移動支援型」へ
- ・ 多様な働き方の実現へ

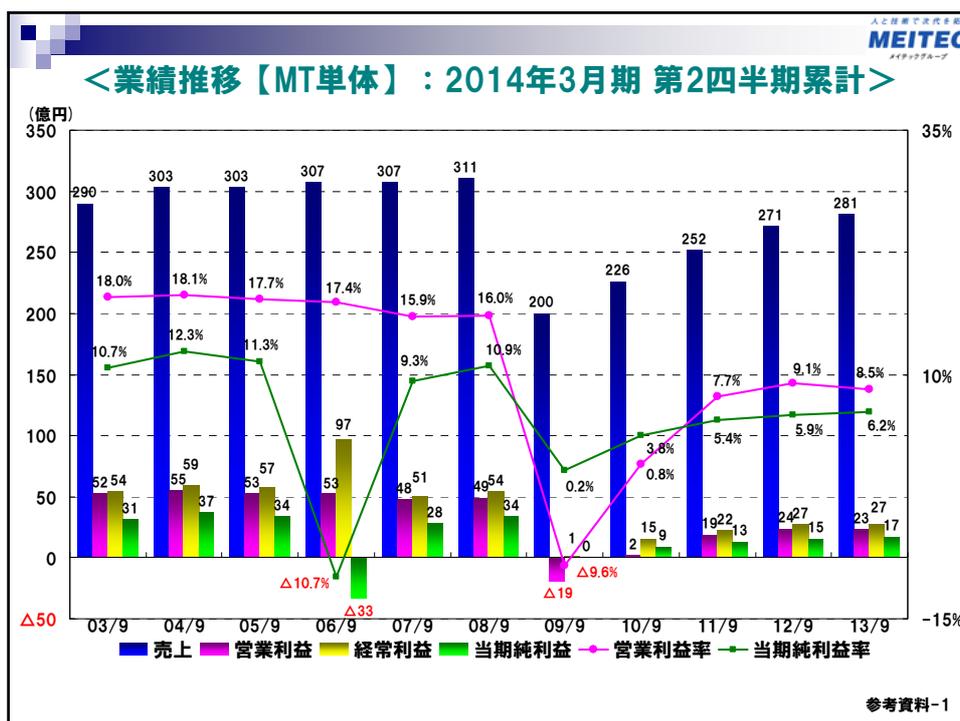


- ・ 無期雇用型派遣の社会的認知の向上
- ・ 健全な市場競争
- ・ No.1の優位性

人と技術で次代を拓く

**MEITEC**

メイテックグループ



人と技術で次世代を拓く  
**MEITEC**  
マイテックグループ

### ＜本業【技術者派遣事業】の概況：2014年3月期 第2四半期累計＞

		実績	MT+MF+CAE	MT+MF	MT	MF	CAE
第2四半期累計	稼働率(全体)	実績	-	92.7%	92.8%	91.9%	-
		前期実績	-	93.9%	94.5%	91.1%	-
	稼働時間	実績	-	-	8.89h/day	8.97h/day	-
		前期実績	-	-	8.86h/day	8.87h/day	-
	期末技術社員数	実績	7,384人	7,294人	5,851人	1,443人	90人
		前期実績	6,976人	6,896人	5,586人	1,310人	80人

参考資料-2

<セグメント別売上高推移【MT単体】：2014年3月期 第2四半期累計>

(単位:百万円)

セグメント名	2010年 3月期 第2四半期	2011年 3月期 第2四半期	2012年 3月期 第2四半期	2013年 3月期 第2四半期	2014年3月期第2四半期			
	売上高				売上高	売上 構成比	対前年 増減額	対前年 増減率
自動車、輸送機器関連(航空機を除く)	3,650	4,046	4,562	5,529	6,283	22.3%	+754	+13.6%
航空機・ロケット関連	1,427	1,685	1,893	2,099	2,276	8.1%	+176	+8.4%
産業用機器、機械器具および装置関連	2,671	3,126	3,834	4,081	4,130	14.7%	+49	+1.2%
精密機器関連	1,342	1,430	1,697	1,977	2,194	7.8%	+216	+11.0%
情報通信機器関連	2,188	2,544	2,504	2,492	2,588	9.2%	+95	+3.9%
電気・電子機器、電気機械器具設計	3,322	3,661	4,268	4,335	3,946	14.0%	△ 388	△9.0%
半導体・集積回路関連	1,775	2,167	1,632	1,658	1,760	6.3%	+101	+6.1%
半導体製造装置関連	549	574	875	908	920	3.3%	+11	+1.3%
情報処理、ソフトウェア開発・運用	1,418	1,700	1,862	1,900	1,843	6.5%	△ 57	△3.0%
プラント関連	564	598	705	769	778	2.8%	+8	+1.2%
建築関連	45	157	141	172	182	0.6%	+9	+5.6%
その他	1,142	1,006	1,277	1,199	1,246	4.4%	+46	+3.9%
合計	20,093	22,694	25,250	27,125	28,150	100.0%	+1,025	+3.8%

参考資料-3

<トップ10顧客売上高・比率推移【MT単体】：2014年3月期 第2四半期累計>  
<5年前> <現在>

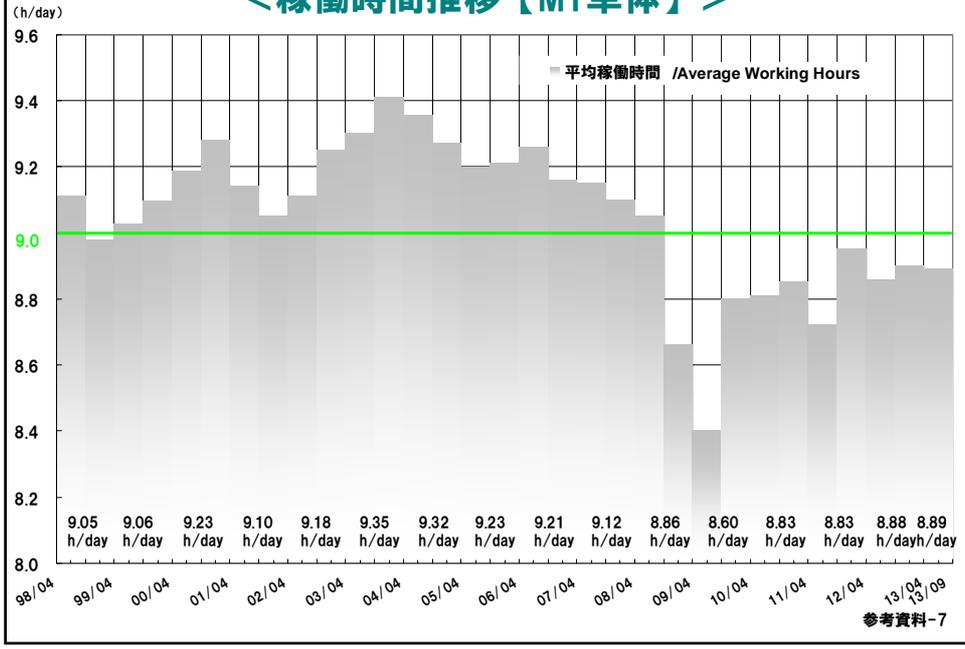
(単位:百万円)

2009年3月期 第2四半期(36期)			2013年3月期 第2四半期(40期)			2014年3月期 第2四半期(41期)		
顧客企業名			顧客企業名			顧客企業名		
1	パナソニック 様		1	三菱重工業 様		1	三菱重工業 様	
2	キヤノン 様		2	パナソニック 様		2	デンソー 様	
3	ソニー 様		3	ニコン 様		3	ニコン 様	
4	オムロン 様		4	キヤノン 様		4	キヤノン 様	
5	デンソー 様		5	デンソー 様		5	パナソニック 様	
6	三菱重工業 様		6	ソニー 様		6	川崎重工業 様	
7	ニコン 様		7	川崎重工業 様		7	ソニー 様	
8	トヨタ自動車 様		8	トヨタ自動車 様		8	トヨタ自動車 様	
9	セイコーエプソン 様		9	ダイキン工業 様		9	東芝 様	
10	矢崎部品 様		10	オムロン 様		10	オムロン 様	
トップ10社合計	10,310	33.1%	トップ10社合計	7,737	28.5%	トップ10社合計	7,697	27.3%
トップ20社合計	13,637	43.8%	トップ20社合計	10,680	39.4%	トップ20社合計	10,862	38.6%
その他	17,526	56.2%	その他	16,445	60.6%	その他	17,287	61.4%
合計	31,163	100.0%	合計	27,125	100.0%	合計	28,150	100.0%

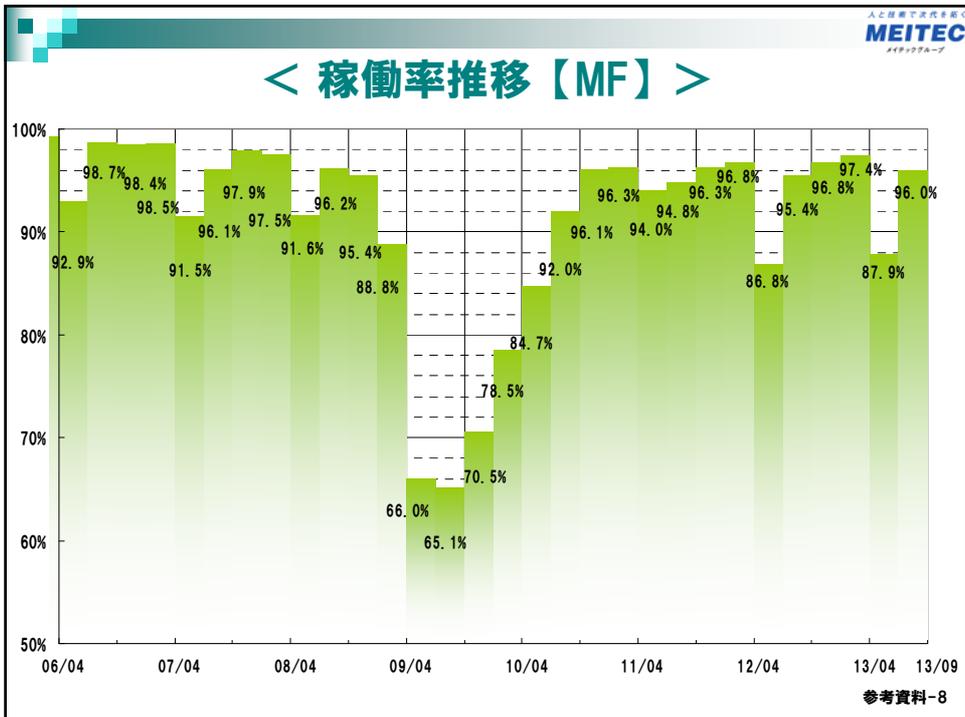
参考資料-4

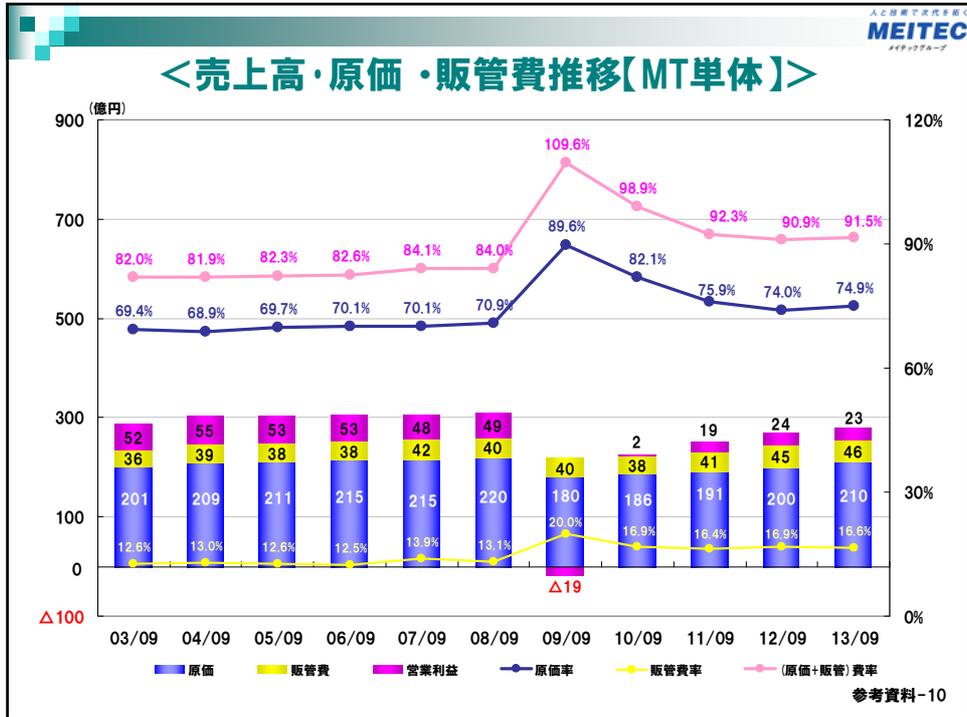
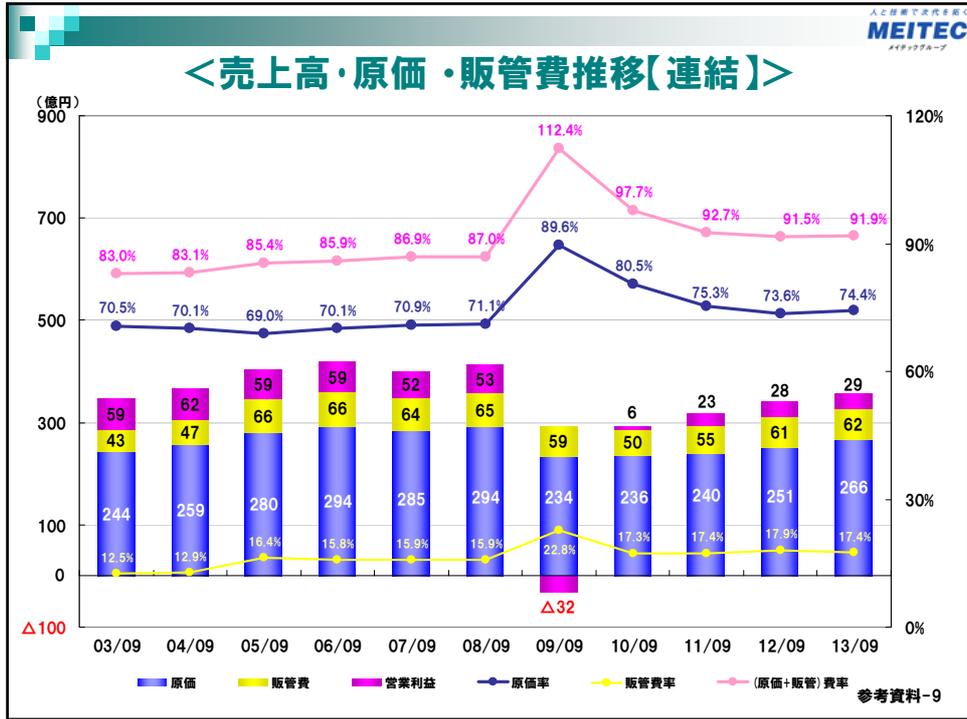


### <稼働時間推移【MT単体】>



### <稼働率推移【MF】>





## <2011年5月改訂：利益分配に関する基本方針>

	従前	見直し後	
株主還元		総還元性向 100%以内を原則	変更あり
配当	業績連動型配当	連結当期純利益の50%以上	変更なし
	最低限の配当	連結株主資本配当率 (DOE) 5%	
自己株式取得	自己株式の取得 ワーキングキャピタル (月商2ヶ月) を上回る 資金は自己株式の取得に充当	自己株式の取得 月商3ヶ月分を上回る資金を自己株式の 取得原資とする	変更あり
	継続保有 上限2百万株	消却 上限超を消却	変更なし

- ・ 中長期的に株主還元の最大化を目指す観点から、配当及び自己株式取得による株主還元額は総還元性向100%以内を原則といたします。
- ・ 月商3ヶ月分＝「必要運転資金 (ワーキングキャピタル) : 連結売上高の月商2ヶ月」  
＋「財務基盤強化資金 (2010年3月期に相当する危機的な市場環境になった際の事業継続資金) : 連結売上高の月商1ヶ月」

参考資料-11

## <株主セグメント別保有状況>

株主セグメント	2013年9月30日現在			
	株主数 (名)	構成比	所有株式数 (株)	構成比
銀行	3	0.04%	875,501	2.65%
信託銀行	19	0.28%	6,602,700	20.01%
生保・損保会社	18	0.27%	3,814,283	11.56%
証券金融・その他金融会社	3	0.04%	27,060	0.08%
証券会社	32	0.47%	221,139	0.67%
事業会社・その他法人	102	1.51%	500,512	1.52%
外国法人・外国人	170	2.51%	15,273,415	46.28%
個人その他	6,422	94.87%	5,685,390	17.23%
合計	6,769	100.0%	33,000,000	100.0%

参考資料-12